



令和2年度
安全だより特別版

「安全・適正就業推進大会」

(公社)下松市シルバー人材センター
安全委員会



去る7月10日「スターピアくだまつ」にて実施予定だった
「安全・適正就業推進大会」は、新型コロナウィルス感染
予防対策の為中止となりました。
その為、当日実施予定だった内容を資料としてお届け致します。



① 委員長挨拶

シルバー人材センターでは、就業中の事故や就業途上の事故を防止するため、『安全はすべてに優先する』を念頭に、事業を誠実に遂行しているところです。同時に新型コロナウィルス感染が拡大する中、健康も確保しなければなりません。

今年度の大会は中止となりましたが、大会を通じて安全委員会が訴えたかったことを、安全だよりの特別版として編集し、会員の皆様にお伝えすることになりました。

募集した標語にもありますように、これからも交通安全、安全適正就業、健康管理の周知徹底を図り、地域社会への貢献を果たしていきたいと思います。

② 安全標語入選者発表

多数の応募作品の中から、下記の3作品が、優秀作品に選定されました。

○ みすごした ヒヤリハットは かくれ事故

<田村 敏勝さん 下松市温見 >

○ これで良し 思った後こそ 気を抜かず

<金子 福太郎さん 下松市望町 >

○ 安全は 出かける朝の一歩から

<武居 健治さん 下松市東豊井 >



③ 講演

★ 下松警察署…<交通事故情勢について>



○交通事故発生状況

【山口県内】

区分	総件数	人身事故				物損事故
		発生件数	死者数	高齢死者数	負傷者数	
令和元年	41,674	3,209	45	35	3,922	38,465
増減	-3,278	-801	-7	3	-999	-2,477

令和元年度は、人身事故発生件数、死者数、負傷者数は減少したが、**高齢死者数は増加している**。死者数は、統計を取り始めた昭和 26 年以降最少の 45 人であるが、その内**高齢者が 35 人（約 8 割）**であり、依然として高い割合となっている。

令和 2 年 7 月末現在（概数）

区分	総件数	人身事故				物損事故
		発生件数	死者数	高齢死者数	負傷者数	
令和 2 年	20,228	1,489	18	8	1,775	18,739
増減	-3,372	-388	-3	-8	-551	-2,984

【下松市内】

区分	総件数	人身事故				物損事故
		発生件数	死者数	高齢死者数	負傷者数	
令和元年	1,795	138	2	1	169	1,657
増減	-143	-34	0	-1	-41	-109

下松市内の人身事故は、時間帯は**8 時～10 時、14 時～20 時**に多く発生しており、**市街地の交差点内及びその付近**で多発している。また、形態は**車両相互（自転車を含む）**による事故が多い。

令和 2 年 7 月末現在（概数）

区分	総件数	人身事故				物損事故
		発生件数	死者数	高齢死者数	負傷者数	
令和 2 年	893	61	1	1	73	832
増減	-114	-17	0	0	-19	-97

○夜間における歩行者死亡事故にかかる反射材の活用状況

- ・平成 30 年中
夜間の歩行者死亡事故（13 人）の全員が反射材活用なし
- ・令和元年中
夜間の歩行者死亡事故（14 人）の内、13 人（約 93%）が反射材活用なし
- ・令和 2 年 7 月末現在
夜間の歩行者死亡事故（5 人）の内、4 人が反射材活用なし



★ 夕暮れの一番星は 反射材 ★

④ パネルディスカッション

シルバー人材センターでは、様々な職群班においていろいろな活動をしておられます。今回はその中から下記の方々に出席して頂いて、各班の活動状況、苦労話、安全への注意点などをお話しして頂きました。

○ 出席者（敬称略）

- ・正月飾り班・・・・・・西本 美紀男
- ・米泉湖維持管理班・・・佐古 哲也
- ・家事援助班・・・・・・波多野 悅子



○ 司会

- ・安全委員・・・・・・末廣 栄司

司会…「まず、それぞれの班の活動内容を簡単に教えていただきたいと思います。最初は正月飾り班の西本さんからお願ひします。」

西本…「正月の輪飾り、門松の作成・設置がおもな作業で、時期は少し違いますが、しめ縄も作っています。」

佐古…「米泉湖ダム周辺の中央公園、桜の丘公園、運動公園、菜の花畠、滝の口公園及び近辺の道路の維持管理（衛生施設の管理、草刈、生垣・樹木の剪定、除草、排水溝・河川敷の清掃など）の作業を男性 11 名女性 8 名の計 19 名体制で実施しています。」

波多野…「家事援助班（あじさいの会）は 3 月時点で登録会員数 82 名が、家事援助、介護・育児支援、会社の寮の食事作り、企業の事務所やマンションの廊下や階段の清掃、墓地の清掃、病院の花壇の管理などをしています。」

司会…「では次に、それぞれの班の苦労話などがあればお聞かせください。」

西本…「最近は、稲藁の入手が困難になって、今年から自前で調達するために田んぼを借りて、班でコメ作りを始めました。また、門松に使う松やウラジロも入手困難になっています。」

佐古…「活動範囲が広いし、作業内容も多岐にわたるのでその点が大変です。また、利用者の中にはマナーの悪い人もいて、ゴミが放置されていることもたびたびで、腹立たしい思いをすることもあります。コロナの影響？で利用者多くなっているようで、草刈り作業がスムーズに実施できないこともあります。」

波多野…「会員の平均年齢が上がっているので就業先で失敗しないよう体調管理に気を付けています。また、個々に就業することが多いので、毎年 4 月に会の総会を開いて、会員相互の親睦を図るとともに、種々の注意点の確認をしています。」

司会…「皆さんいろいろ苦労しておられるようですね。それでは最後に、それぞれの班において安全に関して留意していることを教えてください。」

西本…「松や竹の伐採時に慣れないチェーンソーを使うので、その取り扱いや作業中に周辺に近づかないように心掛けています。竹の切株などにも全員で気を配っています。」

佐古…「暑い時期の作業時は休憩と水分補給を意識して、熱中症にならないようにしていま

す。作業場所に危険な所も多いので保護具の着用、道具の点検、足元の確認などにも十分に気を配ると共に、集中力を切らさないように皆で声掛けしています。

また、安全に必要な装備（防護ネット、コーンなど）を提供してもらうよう事務局に相談しています。」

波多野…「就業場所への行き帰りに事故にならない様注意しています。

また、二階の窓ガラス拭き、脚立を使っての高所作業などの危険な作業は状況によつてはお断りすることもあります。就業開始時刻を間違えて慌てたり、草取り作業なのに服装の準備が不備だったりのヒヤリハットもあるので、確認作業を確実に実施するように心掛けています。」

司会…「今日はいろいろなお話を有難うございました。今後も各職群班において活動をされる際に、常に安全意識を念頭に置いて、急がず、慌てず、決められた手順を確実に遂行することによって、ケガ・事故のない就業をされるようお願いしたいと思います。」

余談…☆ 米泉湖維持管理班が中央公園で剪定作業中に捨てられた手提げ金庫を見つけ、通帳が数冊入っていたので駐在さんに連絡したところ、後に県警からパトカーや鑑識車が来て、調書を取られたり指紋を取られたりの大事になってしまい、不審物にはむやみに触らずに、すぐに警察などに連絡するべきだという教訓を得たという話がありました。

☆ 家事援助班からは、<お疲れ様><おかげで助かります>と声をかけて貰うと、<また頑張ろう>という気になるとも聞きました。相手を思いやる気持ちの大切さを感じました。

⑤ 安全就業宣言

安全・適正就業宣言

下松市シルバー人材センターは、「安全はすべてに優先する」との基本理念のもと、組織一丸となつて、事故ゼロをめざすことをここに宣言します。

一 就業前は常に整理整頓を心掛けます

二 共同作業では、

合図・連絡を正確に行います。

三 健康には常に注意し、健康な状態で

就業します。

令和二年七月十日

公益社団法人 下松市シルバー人材センター
安全・適正就業推進大会